

3.5 学位取得者と論文題目

京都大学博士（理学）

Morgane Allanic (課程) : Exploring socio-environmental influences on social grooming in *Pan* species
(*Pan* 属の社会的毛づくろいに影響する社会的・環境的要因の探求)

戸田和弥 (課程) : Proximate causes of natal transfer in female bonobos
(ボノボのメスにおける出自集団からの移籍に関する至近的要因)

GAO Jie (課程) : Body Perception in Chimpanzees:A Comparative-Cognitive Study
(チンパンジーにおける身体の知覚に関する比較認知的研究)

Himani Nautiyal(課程) : Behavioral ecology of the Central Himalayan langur(*Semnopithecus schistaceus*) in the human dominated landscape:Multi-species interactions and conservation implications
(人間の生活空間の周辺に棲むネパールラングールの行動生態：他種との相互作用と保全への意味合い)

Raquel F.P.Costa(課程) : Behavioural flexibility in wild mountain gorillas and implications for its conservation: Anthropogenic impacts on species-specific behaviours
(野生マウンテンゴリラの行動の柔軟性と保全への示唆：人為的な影響と種特異的行動)

川口ゆり (課程) : Recognition of infant faces in great apes (乳児の顔に対する大型類人猿の認知)

糸井川壮大 (課程) : キツネザル科における食性適応に伴う苦味受容体 TAS2R16 の機能進化

京都大学修士（理学）

Xu Zhihong : ソーシャルネットワーク分析による寄生虫感染の予測

浅岡由衣 : 行動依存症の生理学的特徴の解明とエピゲノム解析

大原峻太郎 : 他者の視線方向が行為観察時の事象関連脱同期の与える影響

小塚大揮 : チンパンジーiPS細胞を用いた初期神経細胞の発生動態解析

三田歩 : チンパンジー (*Pan troglodytes*) およびシャチ (*Orcinus orca*) の視覚認知における「明るさ対比」効果に関する研究

杉山宗太郎 : アカゲザル季節性精子形成を制御するメカニズムの解明

西村洋志 : マカクザルの視知覚に及ぼす聴覚刺激の影響

横山実玖歩 : チンパンジーにおける素材質感認知

Gaoge YAN : 霊長類脳において適切な行動を制御するドーパミン神経路の同定

David Fasbender : 断片化された季節性森林におけるボノボの社会構造

徳重江美 : 放飼場飼育下アカゲザルに見られた鞭虫寄生数の偏りに関する研究